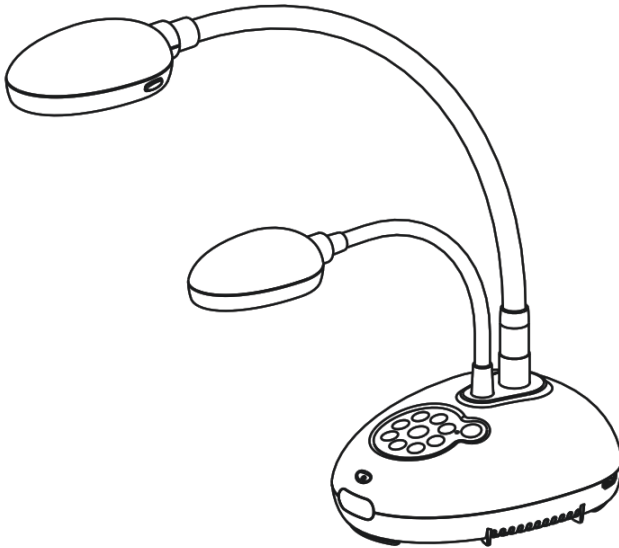


DC170 ドキュメントカメラ

ユーザーマニュアル - 日本語



[重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバなどの最新バージョンをダウンロードするには、Lumens の <http://www.Mylumens.com/goto.htm> にアクセスしてください

目次

著作権情報.....	3
第 1 章 安全上の指示.....	4
安全上の注意.....	5
FCC 警告.....	5
EN55022 (CE 放射)警告.....	5
第 2 章 パッケージ内容.....	6
第 3 章 製品概要.....	7
3.1 プレゼンターと文書の相対位置.....	8
第 4 章 設置と接続.....	9
4.1 システム図.....	9
4.2 インストールと設定.....	10
4.3 プロジェクターまたはモニターへの接続.....	10
4.4 コンピュータへの接続および Lumens™ソフトウェアの使用.....	10
4.5 コンピュータとプロジェクターまたはモニターとの同時接続.....	11
4.6 PC に接続して SD カードを読み込みます.....	11
4.7 インタラクティブホワイトボードへの接続(IWB).....	12
4.8 HDTV への接続.....	12
4.9 スピーカーへの接続.....	13
4.10 RS232 を使用したコンピュータへの接続.....	13
4.11 TV への接続.....	14
4.12 アプリケーションソフトウェアのインストール.....	14
第 5 章 使用の開始.....	15
第 6 章 コントロールパネル/リモートコントローラと設定メニュー.....	16
6.1 コントロールパネルおよびリモートコントローラの機能.....	16
6.2 設定メニュー.....	18
第 7 章 主要機能の説明.....	23
7.1 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整したい.....	23
7.2 画像ソースを切り替えたい.....	23
7.3 画像モードを切り換えたい.....	23
7.4 テキストを鮮明にし写真をカラフルにしたい.....	23
7.5 画像をズームイン/ズームアウトしたい.....	24

7.6	オートフォーカスを使用したい	24
7.7	輝度を調節したい	24
7.8	ランプの電源をオン/オフしたい	24
7.9	画像を一時停止したい	25
7.10	画像を回転させたい	25
7.11	画像をキャプチャしたい	25
7.12	ビデオを録画したい	26
7.13	キャプチャ/録画された画像を表示させたい	27
7.14	キャプチャ/録画された画像を消去したい	28
7.15	電源をオフにするとき、自動的に保存された画像を削除したい(自動消去)	28
7.16	画像の一部を拡大したい(パン)	28
7.17	マスクおよびスポットライト機能を使用したい	29
7.18	スライドを再生したい(スライドショー)	30
7.19	画像を比較(ライブ画像を保存されている画像(PIP)と比較)したい	30
7.20	画像ノイズを低減したい(プロジェクタータイプ)	31
7.21	工場出荷時のデフォルト設定を復元したい(工場出荷時へのリセット)	31
7.22	スプラッシュ画面を変えたい	32
7.23	SD カードを使用したい	32
7.24	コンピュータ関連機能	33
第 8 章	顕微鏡との接続	35
第 9 章	DIP スイッチの設定	36
9.1	プロジェクターまたはモニターへの接続	36
9.2	TV への接続	37
第 10 章	トラブルシューティング	38

著作権情報

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc., 全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の使用方法を正しく説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図もありません。

保証の免責事項:Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。

第1章 安全上の指示

ドキュメントカメラの設定および使用時には、常に以下の安全指示事項に従ってください。

1. 傾斜した場所にドキュメントカメラを置かないでください。
2. ドキュメントカメラを不安定な台車、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。
3. ドキュメントカメラを水または熱源の近くで使用しないでください。
4. アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
5. ドキュメントカメラ上に記載してある電源タイプを使用してください。使用可能な電源のタイプが分からない場合は、ディーラーまたは最寄の電気会社に相談してください。
6. 簡単に電源プラグがはずせる位置にドキュメントカメラを置きます。
7. プラグを抜くときは常に以下の安全上の注意事項に従ってください。注意に従わないと火花が散ったり火災が発生する恐れがあります。
 - プラグをソケットに挿す前に埃が付着していないことを確認してください。
 - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
8. 壁コンセント、延長コードまたはマルチウェイプラグボードに負荷を掛けすぎないようにしてください。負荷を掛けすぎると火災または感電の原因になる場合があります。
9. コードを踏むような場所にドキュメントカメラを置かないでください。コードまたはプラグが擦り切れたり損傷する可能性があります。
10. 洗浄する前には壁コンセントからドキュメントカメラの電源プラグを外してください。洗浄には湿った布を使用してください。液体やエアゾール洗剤は使用しないでください。
11. ドキュメントカメラのカバーにあるスロットと開口部を塞がないでください。スロットや開口部は換気の役割をし、ドキュメントカメラの過熱を防止します。ソファ、カーペットまたはその他の表面が柔らかい物の上にドキュメントカメラを置いたり、換気が不十分な場合には内蔵する形式の設備内に設置しないでください。
12. キャビネットのスロットにどんな種類の物も押し込まないでください。ドキュメントカメラの内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
13. このユーザーマニュアルで具体的に指示している場合を除き、自分でこの製品を修理しようとししないでください。カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険に晒される恐れがあります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
14. 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、ドキュメントカメラのプラグを抜いてください。ドキュメントカメラやリモートコントローラを車など、熱を発生する機器または熱くなっている物の上に置かないでください。
15. 以下に記載した状況が発生したときは、ドキュメントカメラの電源プラグを壁コンセントから抜いて、資格を持った修理担当者に修理を依頼してください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷しているか擦り切れている場合。
 - 液体が内部にこぼれた場合、またはドキュメントカメラが雨または水に晒された場合。





<注> リモートコントローラに不適切なタイプのバッテリーを使用すると故障する可能性があります。使用済みバッテリーの処分方法については、お住まいの国の指示に従ってください。

■ 安全上の注意

警告：火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

このドキュメントカメラには 3 線の AC 電源プラグが付いています。これは、プラグが電源コンセントに確実に挿入されるようにするための安全機能です。この安全機能を無効にしようとししないでください。

ドキュメントカメラを長時間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

	注 感電の危険性		
注意：感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。			
	このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。		このシンボルは、本ユニットに対するこのユーザーマニュアルに重要な操作およびメンテナンス手順が含まれていることを示しています。

■ FCC 警告

このドキュメントカメラは、FCC 規則のパート 15 に従うクラス A デジタル機器に対する制限に準拠していることがテストで確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際に有害な電波障害から適切に保護することを目的としています。

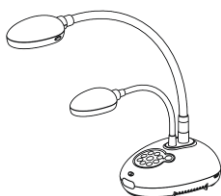
■ EN55022 (CE 放射)警告

この製品は、商業、工業、または教育的環境において使用するよう設計されています。住宅向けには設計されていません。

この装置はクラス A 製品です。住宅環境で、この製品は電波障害を引き起こすことがあります。そのようなケースでは、ユーザーが適切な対策を実施しなければならないことがあります。一般的には、会議室、ミーティングルームまたはホールで使用されます。

第 2 章 パッケージ内容

DC170



クイックスタートガイド

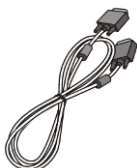
(他の言語バージョン
をダウンロードするには、
Lumens のウェブページにア
クセスしてください)



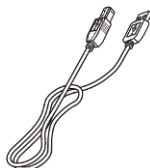
4 ステップカード



VGA ケーブル



USB ケーブル



電源コード

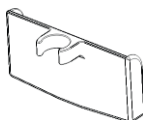


外観は国/地域によって異なる
ことがあります

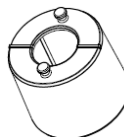
リモートコントローラ



リモコンホルダー



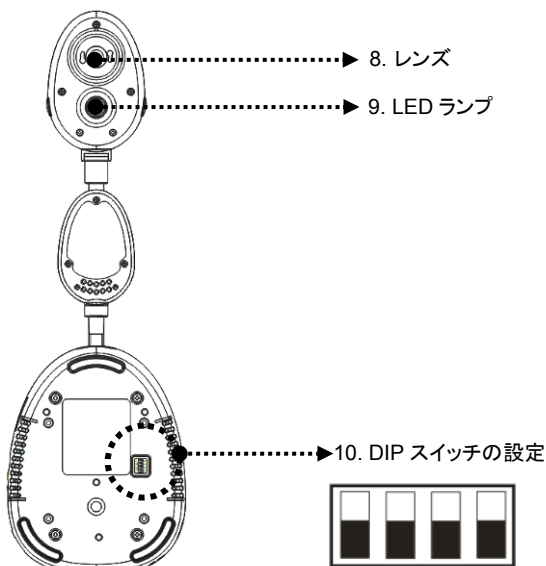
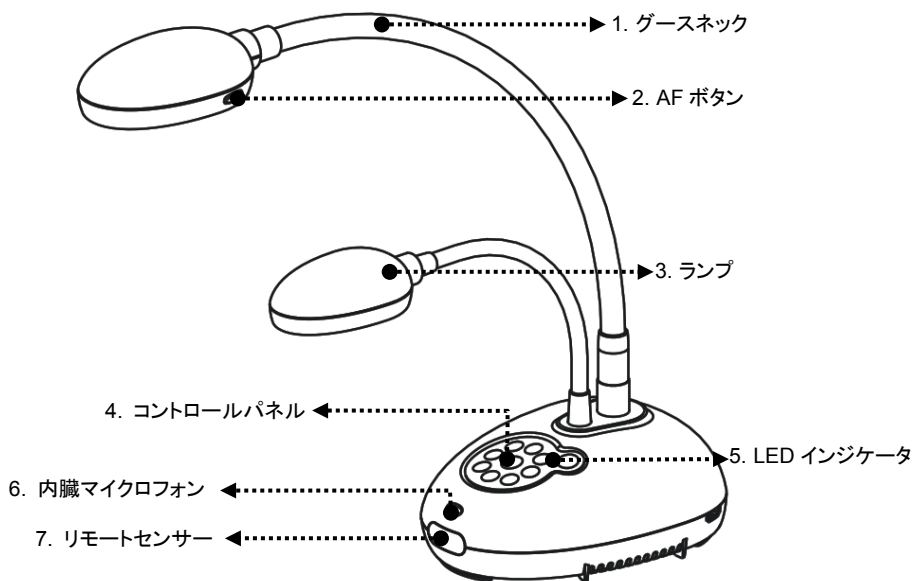
顕微鏡アダプタ



アクセサリポーチ

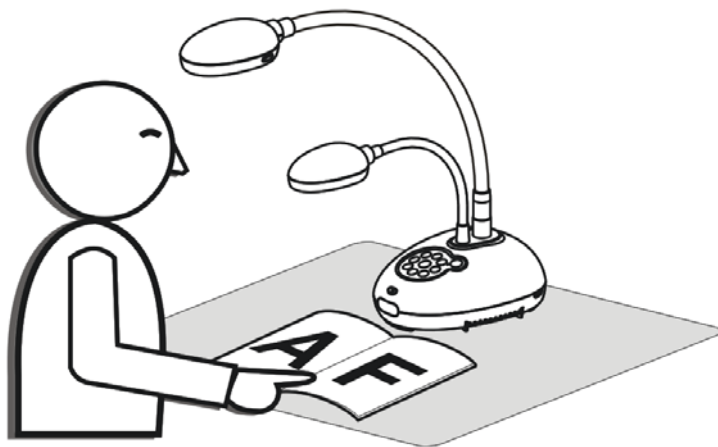


第 3 章 製品概要



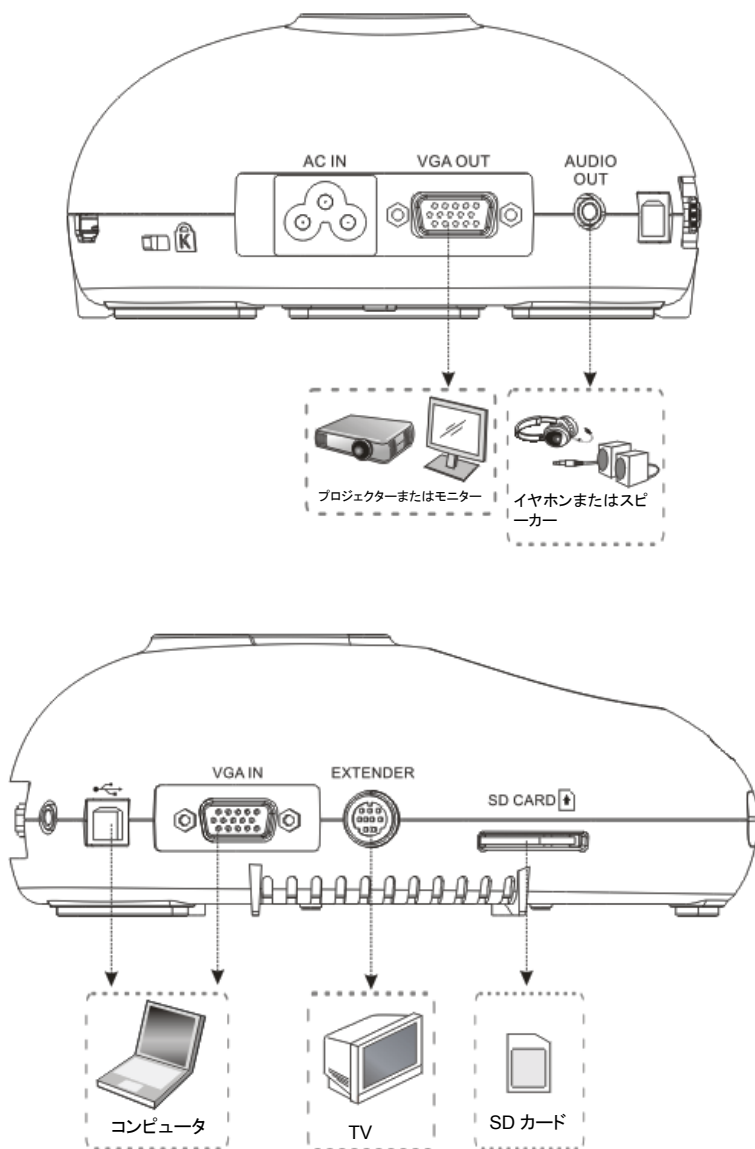
(底面)

3.1 プレゼンターと文書の相対位置



第 4 章 設置と接続

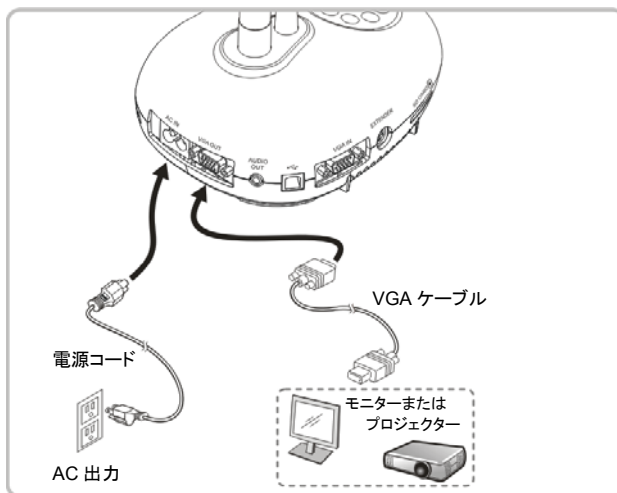
4.1 システム図



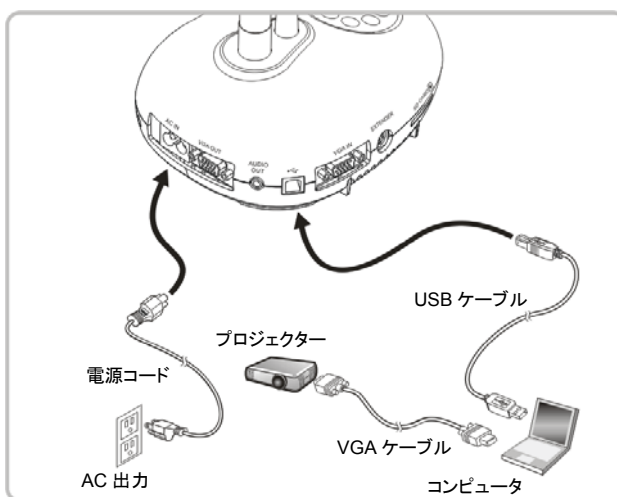
4.2 インストールと設定

- 最初に DIP スイッチの設定を行なってください。DC170 ユーザーマニュアルの [第9章 ディップスイッチ設定](#) を参照してください。

4.3 プロジェクターまたはモニターへの接続

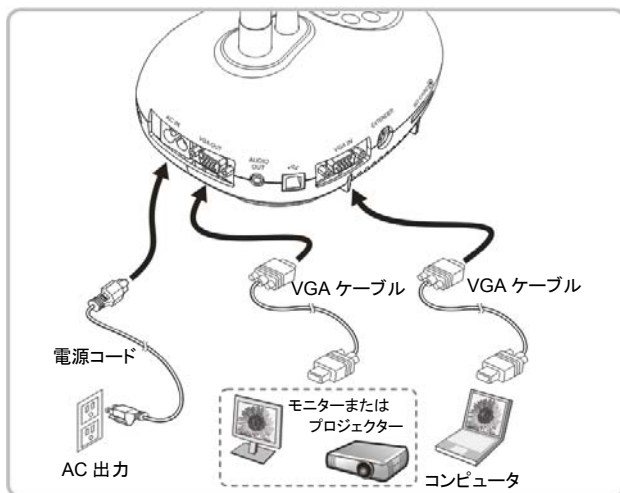


4.4 コンピュータへの接続および Lumens™ソフトウェアの使用



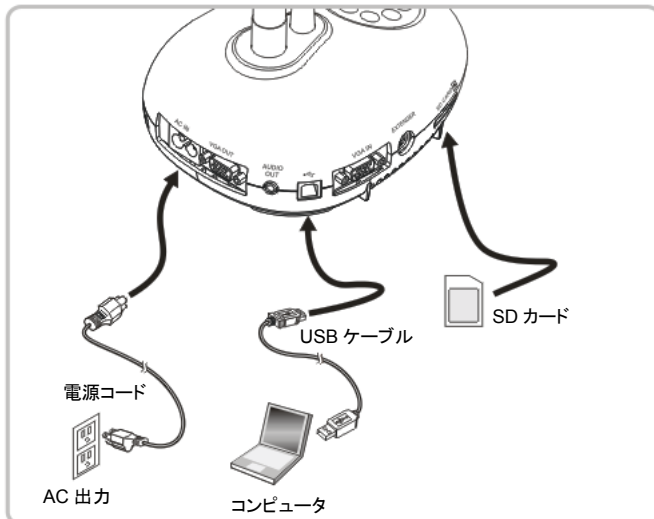
➤ ドライバおよびソフトウェアは、Lumens ウェブサイトからダウンロード可能です

4.5 コンピュータとプロジェクターまたはモニターとの同時接続



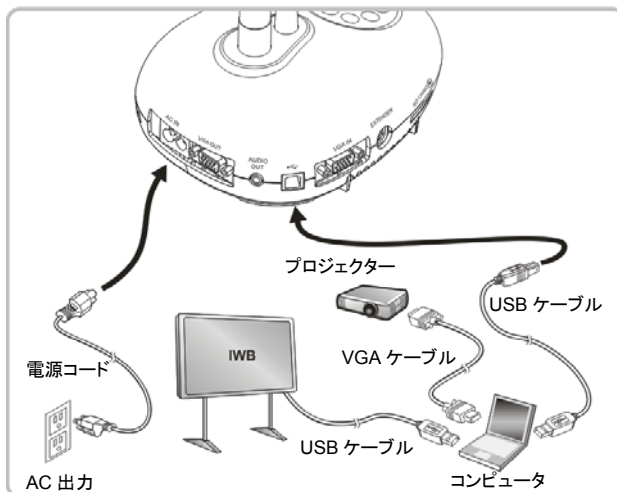
➤ [SOURCE]ボタンを押して、画像ソースを切り替えます。

4.6 PC に接続して SD カードを読み込みます

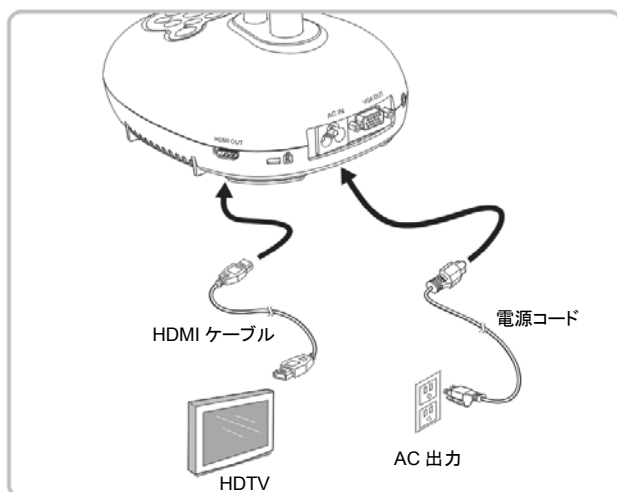


<注> コンピュータに接続して電源をオフにすると、ドキュメントカメラは単に外部ストレージ装置として認識されます。

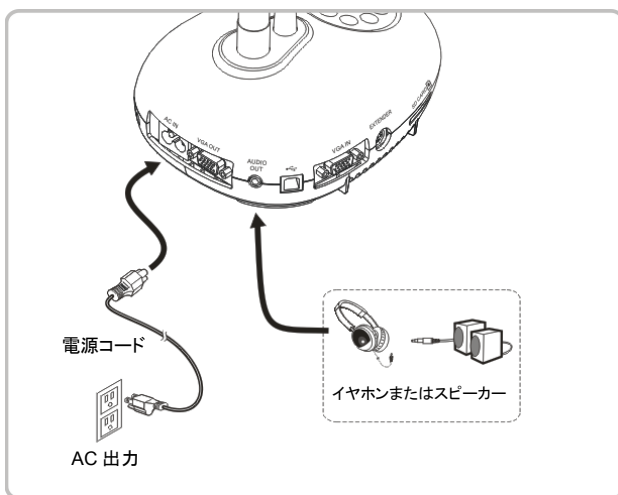
4.7 インタラクティブホワイトボードへの接続(IWB)



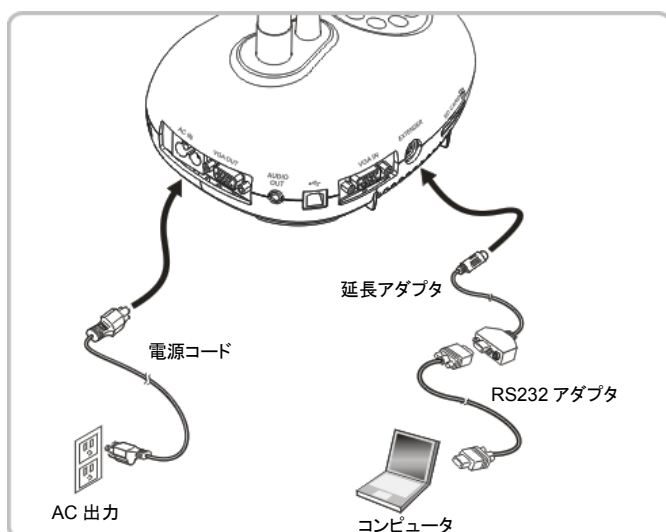
4.8 HDTV への接続



4.9 スピーカーへの接続

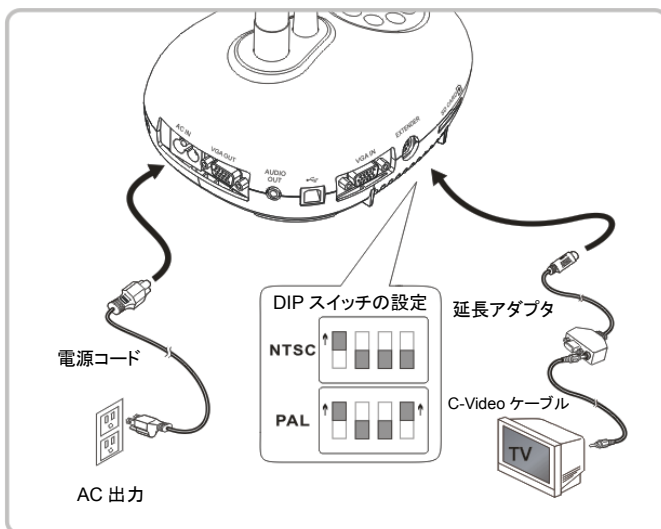


4.10 RS232 を使用したコンピュータへの接続



- RS232 ケーブルに接続した後、RS232 命令を使用して DC170 をコントロールすることができます。

4.11 TV への接続



- NTSC: 米国、カナダ、メキシコ、パナマ、チリ、日本、台湾、韓国およびフィリピン。
- PAL: 上記以外の国/地域。

<注> 電源コードを抜いてから再度挿し込み、DIP スイッチの設定を有効にするために装置を再起動してください。C-VIDEO がオンになると VGA 出力はサポートされません。

<注> C-Video 出力モードではライブ画像しか表示できません。

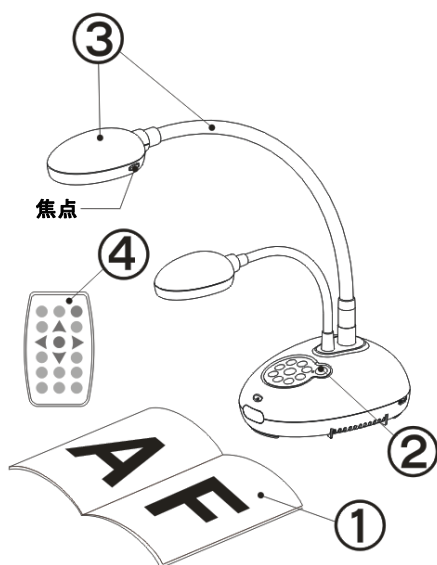
4.12 アプリケーションソフトウェアのインストール



コンピュータにインストールされているアプリケーションソフトウェアによって以下のことができます。

- DC170 のコントロール。
- 画像の連続的なキャプチャーおよび録画。
- 画像をアノテーションし、重要な部分を強調表示して保存します。
- 全画面機能をサポートします。

<注> インストール手順およびソフトウェア操作については、[Ladibug™のソフトウェアユーザーマニュアル](#)を参照してください。

第 5 章 使用の開始



1. 表示する物体をカメラの下に置きます。
2. Power  をオンにします。
3. 自在スタンドとレンズを適切な位置に合わせます。
4. [AUTO TUNE]  をクリックすると、画像が最適化できます。これで、授業やプレゼンテーションの準備ができました。
➤ カメラレンズを移動した都度、レンズの焦点を再度合わせるために[FOCUS]を押してください。

- リモートコントローラを使用するときは、リモートセンサーに向けて電源ボタンを押してください。
- 電源がオンになると、コントロールパネルの LED が数回点滅した後、点灯状態になります。LED が点灯しない場合は、販売店にお問い合わせください。

第 6 章 コントロールパネル/リモートコントローラと設定メニュー

6.1 コントロールパネルおよびリモートコントローラの機能

<注釈> 以下に機能をアルファベット順に記載します。

名称	機能の説明	操作
	ドキュメントカメラのオン/オフ。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
◀, ▶, ▲, ▼	上方、下方、左方または右方に移動して必要な機能を選択します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
FOCUS	AF ボタン。	レンズの両側
AUTO TUNE 	輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
BRT+/- 	画像の輝度を手動で調整します。	リモートコントローラ
CAPTURE 	キャプチャされた画像は SD カード(優先)または内部メモリに保存されます。	コントロールパネル
CAPTURE / DEL 	ライブ画像の表示中に、キャプチャされた画像を SD カード(優先)または内部メモリに保存します。保存されたファイルを読み込み中、SD カード(優先)または内部メモリ上のファイルを削除します(再生モード時)。	リモートコントローラ
ENTER 	機能へのエントリー/起動。	リモートコントローラ
ENTER / FREEZE 	ライブ画像: 現在の画像の一時停止 OSD モード: 機能へのエントリー/起動	コントロールパネル
FREEZE 	現在の画像を一時停止して、画面上に一時的に表示された状態にします。再度押して一時停止を解除します。	リモートコントローラ
LAMP 	ランプモード切り替えスイッチ。	リモートコントローラ/ コントロールパネル

MASK 	マスク/スポットライトモードを起動します。	リモートコントローラ
MENU 	メニュー設定/メニュー終了を起動します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
PAN 	部分拡大モードを有効/無効にします。	リモートコントローラ
PIP 	画像の比較(ライブ画像を保存された画像ファイルと比較します)。	リモートコントローラ
PLAYBACK 	SD カード(優先)または内部メモリに保存されたファイルを読み出します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
RECORD 	動画を録画します。[RECORD]を押して画像をSDカード(優先)または内部メモリに録画し、再度[RECORD]を押して録画を停止します。	リモートコントローラ
ROTATE 	画面回転 0°/180°/反転/鏡像	リモートコントローラ
SOURCE 	以下の異なる信号ソース間で切り替えを行いません： 1. ライブ画像(デフォルト)。 2. コンピュータ。 <注釈> このボタンは C-VIDEO 出力モードでは無効です。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
ZOOM +/- 	画像サイズを増減します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル

6.2 設定メニュー

6.2.1 メインメニュー

<注釈> リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押すと、設定メニューが表示されます。



	自動調整 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。		スライドショー SD カード(優先)または内部メモリに保存された写真またはビデオをスライドモードで表示します。
	PAN 部分拡大モードを有効/無効にします。		マニュアルフォーカス AF ボタン。
	ランプ ランプモード切り替えスイッチ。		回転 画面回転 0°/180°/反転/鏡像
	PIP 画像の比較(ライブ画像を保存された画像ファイルと比較します)。		設定 各種機能を設定します。
	輝度 画像の輝度を手で調整します。		写真/テキスト 写真/テキスト/グレーモードを選択します。
	マスク マスクモードを有効にします。		ズーム 画像サイズを増減します。
	モード 画像モードを選択します。		スポットライト スポットライトモードを有効にします。

6.2.2 設定メニュー

第1レベル 主項目	第2レベル副項目	第3レベル調節値	機能の説明
キャプチャ設定 (Capture Settings)	取り込みモード (Capture Mode)	コマ撮り/低速撮影/ 連続/無効	左および右矢印キーを押してキャプチャモードを選択します。
	画像取り込み時間 (Capture Time)	1. <u>1時間</u> 2. 2時間 3. 4時間 4. 8時間 5. 24時間 6. 48時間 7. 72時間	左および右矢印キーを使用してキャプチャ時間を選択します。 <注> これはキャプチャモードが低速撮影に設定されたときのみ有効となります。
	取り込み間隔 (Capture Interval)	1. 3秒 2. <u>5秒</u> 3. 10秒 4. 30秒 5. 1分 6. 2分 7. 5分	左および右矢印キーを使用してキャプチャ間隔を選択します。 <注> これはキャプチャモードが低速撮影に設定されたときのみ有効となります。
	画質 (Image Quality)	1. 高 2. <u>中</u> 3. 低	左および右矢印キーを使用して、キャプチャされる画像および録画されるビデオの画質を選択します。
保存 (Storage)	スライドショー (Slide Show)	<u>入力</u>	SDカード(優先)または内部メモリに保存された写真またはビデオをスライドモードで表示します。
	表示間隔 (Delay)	1. 0.5秒 2. <u>1秒</u> 3. 3秒 4. 5秒 5. 10秒 6. 手動	左および右矢印キーを使用して遅延時間を選択します。 手動モードを選択して画像を手動で切り替えます。
	SDカードに コピー (Copy To SD Card)	<u>入力</u>	左および右矢印キーを使用して選択し、[ENTER]を押して内部メモリからSDカードのファイルコピー実行を確定します。
	全画像消去 (Delete All)	はい/いいえ	左および右矢印キーを使用し[ENTER]を押して、SDカード(優先)または内部メモリからの全画像の消去を確定します。
	フォーマット (Format)	はい/いいえ	左または右矢印キーを使用して選択し、[ENTER]を押してSDカード(優先)または内部メモリをフォーマットします。
コントロール (Control)	自動露出 (Auto Exposure)	<u>オン</u> /オフ	外部環境が変化しても、装置は輝度を最適な状態に調節します。左および右矢印キーを使用して選択します。

	自動ホワイトバランス (Auto White Balance)	<u>入力</u>	外側の明るさまたは色が変わっても、装置は色を最適状態に調整します。 [ENTER]を押して有効にします。
	音量 (Audio Volume)	0~ <u>A</u> ~最大値	左および右矢印キーを使用してオーディオのボリュームを調節します。
	プロジェクタータイプ (Projector Type)	DLP/ <u>LCD</u>	左または右矢印キーを使用してプロジェクターのタイプを選択し、画像ノイズを低減します。
	デジタルズーム (Digital Zoom)	<u>On/Off</u>	左および右矢印キーを使用して デジタルズーム を On/Off します。
アドバンス設定 (Advanced)	言語 (Language)	1. <u>English</u> 2. 繁體中文 3. 简体中文 4. Deutsch 5. Français 6. Español 7. Русский 8. Nederlands 9. Suomi 10. Polski 11. Italiano 12. Português 13. Svenska 14. dansk 15. ČESKY 16. العربية 17. 日本語 18. 한국의 19. ελληνικά	<u>English</u> 繁體中文 简体中文 Deutsch Français Español Русский Nederlands Suomi Polski Italiano Português Svenska dansk ČESKY العربية 日本語 한국의 ελληνικά 言語オプションで左および右矢印キーを使用して希望の言語を選択します。
	パスワードロック (Lock Down)	On/Off	左および右矢印キーを使用してロックダウン機能をオン/オフします。 [On]が選択されているときはパスワードを設定できます。
	自動メモリー消去 (Auto Erase)	On/Off	左および右矢印キーを使用して自動消去を有効/無効にします。 [On]が選択されていると、システムがパワーダウンになると保存されている画像は自動的に消去されます。
	プリセットロード (Preset Load)	はい/ <u>いいえ</u>	現在の画像モードの値を読み取ります。 左および右矢印キーを使用して選択し、 [ENTER]を押して確定します。

	プリセットセーブ (Preset Save)	はい/いいえ	現在の画像モードの値を読み取ります。 左および右矢印キーを使用して選択し、 [ENTER]を押して確定します。
	スプラッシュ画面の 設定 (Splash Screen Settings)	入力	スプラッシュ画面設定ウィンドウが開きます。
	工場出荷状態 (Factory Reset)	はい/いいえ	左および右矢印キーを使用して選択し [ENTER]を押して確定し、工場出荷時デ フォルトを復元します。
	ファームウェアバー ジョン (Firmware Version)	利用不可	FW バージョンを表示します

6.2.3 マスクモード設定メニュー

第2レベル 主項目	第3レベル副項目	第4レベル調節値	機能の説明
マスクモード (MASK Mode)	ライブ (Live)	入力	[ENTER]を押してライブ画像に戻ります。
	透明度 (Transparency)	0~2~3	左および右矢印キーを使用してマスク の透明度を調整します。
	スクロール距離 (Step)	大/中/小	左および右矢印キーを使用してマスク のステップ距離を調整します。
	垂直サイズ (V Size)	0~A~最大	左および右矢印キーを使用してマスク の垂直高さを調整します。
	水平サイズ (H Size)	0~A~最大	左および右矢印キーを使用してマスク の水平長さを調整します。
	終了 (Exit)	入力	[ENTER]キーを押すと選択内容が確定 され、マスクモード OSD メニューを終了 します。

6.2.4 スポットライトモード設定メニュー

第2レベル 主項目	第3レベル副項目	第4レベル調節値	機能の説明
スポットライトモード (Spotlight Mode)	ライブ (Live)	<u>入力</u>	[ENTER]を押してライブ画像に戻ります。
	形状 (Shape)	<u>楕円</u> /長方形	
	透明度 (Transparency)	0~ <u>2</u> ~3	左および右矢印キーを使用して、スポットライトモードにおける境界の透明度を調整します。
	ステップ (Step)	大/ <u>中</u> /小	左および右矢印キーを使用して、スポットライト領域のステップ距離を選択します。
	垂直サイズ (V Size)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用して、スポットライト領域の高さを調整します。
	水平サイズ (H Size)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用して、スポットライト領域の幅を調整します。
	終了 (Exit)	<u>入力</u>	[ENTER]キーを押すと選択内容が確定され、スポットライトモード OSD メニューを終了します。

6.2.5 スプラッシュ設定ウィンドウ

第2レベル 主項目	第3レベル副項目	第4レベル調節値	機能の説明
スプラッシュ画面の設定 (Splash Screen Setting)	電源オン画像設定 (Power On Image Setting)	<u>デフォルト</u> /カスタマイズ	電源オンビデオまたはカスタム電源オン画像のどちらを使用するか選択します。
	電源オンロゴの表示時間 (Power On Logo Show Time)	4 ~ 30 秒	電源オンロゴの表示時間を設定します。
	電源オン画像の選択 (Power On Image Select)	<u>入力</u>	電源オンの画像を選択します。JPEG形式の画像のみが対応しています。
	終了 (Exit)	<u>入力</u>	[ENTER]キーを押すと選択内容が確定され、スプラッシュスクリーン設定のウィンドウを終了します。

第7章 主要機能の説明

7.1 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整したい

以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用します：

1. [AUTO TUNE]を押して、輝度および焦点距離を最適にします。

7.2 画像ソースを切り替えたい

ライブ画像はデフォルトの画像ソースです。DC170 の画像ソースを以下の範囲で切り替

えるには、リモートコントローラまたはコントロールパネルの[SOURCE]  を押します。

1. ライブ画像(デフォルト)。
2. コンピュータ。

<注釈> この画像切り換えは VGA 出力にのみ適用されます。

7.3 画像モードを切り換えたい

以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用します：

- 1 [MENU]を押して設定メニューに入ります。
- 2 [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Image mode]を選択します。
- 3 [▶]または[◀]を押して[Normal/Film/Slide/Microscope]に進みます。
- 4 [MENU]を押して終了します。

7.4 テキストを鮮明にし写真をカラフルにしたい

7.4.1 写真/テキストモードの説明

デフォルトの[Photo/Text]モードは写真になっています(写真モード)。この設定を変更するには、リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用して設定メニューのオプションに入ります。

- [Photo] (デフォルト): 写真をさらにカラフルにして、写真または写真付きテキストを表示するには。
- [Text]: テキストを鮮明にしてテキストファイルを表示するには。
- [Gray]: グレースケールの識別を鮮明にする白黒の写真を表示するには。

7.4.2 写真/テキストモードの設定

設定を変更するには、リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用してください。

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Photo/Text]を選択します。(7.4.1 写真/テキストモードの説明を参照して、最良の選択を行なってください。)
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Photo/Text/Gray]を選択します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.5 画像をズームイン/ズームアウトしたい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM +]を押して画像をズームインさせます。
2. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM -]を押して画像からズームアウトします。

7.6 オートフォーカスを使用したい

1. レンズの右側に付いている[FOCUS] AF ボタンを押します。

7.7 輝度を調節したい

リモートコントローラ:

1. [BRT +]を押して輝度を上げます。
2. [BRT -]を押して輝度を下げます。

コントロールパネル:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Brightness]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して輝度を調節します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.8 ランプの電源をオン/オフしたい

ランプのデフォルトはオフです。以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用するときは:

1. [LAMP]を押してオン/オフします。(切り替えの順番: オフ/アームライト/デュアルライト/ヘッドライト)

7.9 画像を一時停止したい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルの[FREEZE]を押して、画面上の現在の画像を一時停止します。再度押して一時停止を解除します。

7.10 画像を回転させたい

リモートコントローラ:

1. 画像を回転するには、[ROTATE]キーを押します。(切り替えの順番:0°/180°/反転/鏡像)

コントロールパネル:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Rotate]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. 回転モードを切り替えるには、[▶]または[◀]を押します。(切り替えの順番:0°/180°/反転/鏡像)
5. [MENU]を押して終了します。

7.11 画像をキャプチャしたい

7.11.1 保存したい画像のキャプチャ

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[CAPTURE]を押して、画像をキャプチャして保存します。
 - キャプチャモードが[Disable]に設定されていると画像をキャプチャできません。[Continuous]に設定されている場合、画像を連続的にキャプチャできます。[Capture]を押して連続的なキャプチャを開始するか、[Capture]を再度押して終了します。
 - キャプチャされる画像の質を変更するには、[7.11.2 キャプチャされる画像の質の設定](#)を参照してください。
 - キャプチャされる画像の設定を変更するには、[7.11.3 連続的なキャプチャの設定](#)を参照してください。

7.11.2 キャプチャされる画像の質の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して起動します。

4. [▶]または[◀]を押して[Capture Settings]メニューに進みます。
5. [▼]を押すと[Image Quality]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[High/Medium/Low]の中から選択します。
7. [Menu]を押して終了します。

7.11.3 連続的なキャプチャの設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture Settings]メニューに進みます。
5. [▼]を押して[Capture Mode]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[Time Lapse]を選択します。
7. [▼]を押して[Capture Time]を表示します。[▶]または[◀]を押してキャプチャ時間を設定します。
8. [▼]を押して[Capture Interval]を表示します。[▶]または[◀]を押して時間間隔を設定します。
9. [MENU]を押して終了します。

7.12 ビデオを録画したい

7.12.1 動画の録画

<注釈> [Capture Mode]モードが[Disable]に設定されていると、画像をキャプチャまたは録画できない場合があります。

リモートコントローラ:

1. リモートコントローラの[RECORD]を押して、ビデオ録画を開始します。
2. コントロールパネルの内蔵マイクロフォンで音声を録音します。
3. [RECORD]を再度クリックして録画を停止します。

コントロールパネル:

1. [CAPTURE]を約2秒間押して、ビデオ録画を開始します。
2. [CAPTURE]を再度押して録画を停止します。

7.12.2 キャプチャされる画像の質の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。

2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture Settings]メニューに進みます。
5. [▼]を押すと[Image Quality]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[High/Medium/Low]の中から選択します。
7. [Menu]を押して終了します。

7.12.3 録画設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture Settings]メニューに進みます。
5. [▼]を押して[Capture Mode]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[Record]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

<注釈> [Capture Mode] が [Record]に設定されると、コントロールパネルの [Capture]の機能は画像録画に切り替わります。

7.12.4 ビデオの再生

- ビデオの再生については、[7.13 キャプチャ/録画された画像を表示したいを参照](#)してください。

7.13 キャプチャ/録画された画像を表示させたい

1. 保存されたすべてのファイルのサムネイルを表示するためのリモートコントローラまたはコントロールパネルでの[PLAYBACK]。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して再生したいサムネイルを選択します。
3. 全画面再生にするには[ENTER]を押します。
4. ビデオの再生中に[Freeze]を押すことで一時停止/再生が行えます。
5. [▶]または[◀]を押して次のまたは前のオーディオ/ビデオファイルを選択します。
6. [▲]または[▼]を押してビデオの音量を調節します。
7. [PLAYBACK]を押して、サムネイルモードに戻って別のオーディオ/ビデオファイルを選ぶか、[MENU]を押して終了します。

<注> VGA 出力を使用して再生する時は、外部スピーカーをオーディオ出力に接続してください。

7.14 キャプチャ/録画された画像を消去したい

リモートコントローラの使用:

1. [PLAYBACK]を押して保存された全ファイルのサムネイルを表示します。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して削除したいファイルを選択します。
3. [DELETE]を押すと[Delete File]ウィンドウが開きます。
4. [▶]または[◀]を押して[Yes]を選択します。
5. [ENTER]を押して選択されたファイルを削除します。
6. [MENU]を押して終了します。

7.15 電源をオフにするとき、自動的に保存された画像を削除したい(自動消去)

以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用します:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューに進みます。
5. [▲]または[▼]を押して[Auto Erase]に進みます。
6. [▶]または[◀]を押して[On]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

7.16 画像の一部を拡大したい(パン)

リモートコントローラ:

1. [PAN]を押して部分拡大モードに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して部分的に拡大された画像を移動して表示します。
3. [PAN]を押して Partial Enlarged (部分拡大)モードを終了します。

メニューによる操作:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[PAN]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して部分的に拡大された画像を移動して表示します。
5. [MENU]を押して Partial Enlarged (部分拡大)モードを終了します。

7.17 マスクおよびスポットライト機能を使用したい

7.17.1 マスクまたはスポットライトモードを使用したい

リモートコントローラの使用:

1. [MASK]キーを押して、マスク/スポットライトモードメニューに入ります。[◀]または[▶]を押してモードを選択します。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、ゾーン位置を移動します。
3. [MASK]を再度押して終了し、ライブ画像画面に戻ります。

メニューによる操作:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]か[▼]か[◀]か[▶]を押して[Mask]を選び、[ENTER]を押してマスクモードを起動するか、[Spotlight]を選んで[ENTER]キーを押してスポットライトモードを起動します。
3. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
4. [▲]または[▼]を押して[Live]を選択します。
5. [ENTER]を押してライブ画像に戻ります。

7.17.2 マスクのサイズを設定したい

マスクモードでリモートを使用したい:

1. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
2. [▲]または[▼]を押して、修正すべき項目[Transparency/Step/V Size/H Size]を選択します。(詳しくは、[6.2 設定メニュー](#)を参照してください。)
3. [◀]または[▶]を押して変更を実行します。
4. [MENU]を押して画像の OSD メニューを終了し、マスクモードに戻ります。

7.17.3 スポットライト機能の設定を行いたい

スポットライトモードでリモートを使用します:

1. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
2. [▲]または[▼]を押して、修正したい項目[Shape/Transparency/Step/V Size/H Size]を選択します。(詳しくは、[6.2 設定メニュー](#)を参照してください。)
3. [◀]または[▶]を押して変更を実行します。

4. [MENU]を押して画像の OSD メニューを終了し、スポットライトモードに戻ります。

7.18 スライドを再生したい(スライドショー)

7.18.1 遅延時間の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
5. [▼]を押すと[Delay]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して、[0.5 Sec/1 Sec/3 Sec/5 Sec/10 Sec/Manual]の間で画像切り替えモードを選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

7.18.2 スライドショーの起動/一時停止/停止

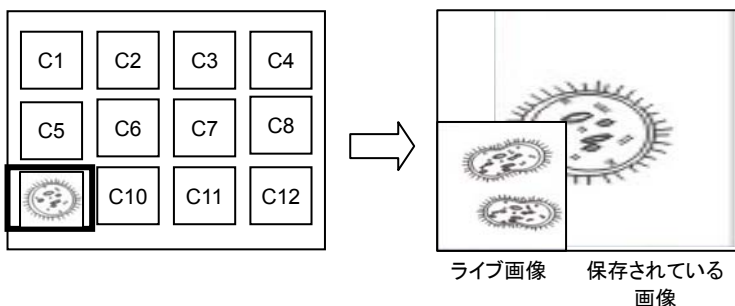
<注> 上限:一枚の写真の最大サイズは 7 MB です。

リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用する場合

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Slide Show]を選択します。
3. [ENTER]を押して再生します。
4. [ENTER]を再度押して一時停止/再生を行います。
5. [MENU]を押して終了します。

7.19 画像を比較(ライブ画像を保存されている画像(PIP)と比較)したい

この機能はライブ画像を保存されている画像と比較および対比します。

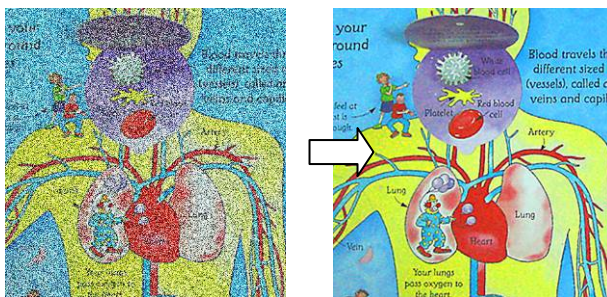


リモートコントローラ:

1. [Playback]を押して再生画像サムネイルモードに入ります。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、比較するファイルを選択します。
3. [PIP]を押して画像比較を起動します。
4. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、ライブ画像を移動します。
5. 他の画像ファイルへの変更にはステップ 1～3 を繰り返します。
6. [MENU]を押して終了します。

7.20 画像ノイズを低減したい(プロジェクタータイプ)

1. この機能によってドキュメントカメラは自動的に画像ノイズを除去することができます。ドキュメントカメラが DLP プロジェクターに接続されていると、ノイズが特に目立ちます。DLP プロジェクターを設定して画質を改善することができます。
2. VGA 出力が接続されているとき特別なノイズが発生する場合、DLP オプションを設定して画質を改善してください。



- 2.1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
- 2.2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
- 2.3. [ENTER]キーを押して起動します。
- 2.4. [▶]または[◀]を押して[Control]を選択します。
- 2.5. [▼]を押して[Projector Type]に入ります。
- 2.6. [▶]または[◀]を押して[LCD/DLP]を選択します。
- 2.7. [MENU]を押して終了します。

7.21 工場出荷時のデフォルト設定を復元したい(工場出荷時へのリセット)

7.21.1 OSD メニューの使用

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して起動します。

4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。
5. [▼]を押して[Factory Reset]を選択します。
6. [▶]または[◀]を押して[Yes]を選択します。
7. [ENTER]を押して起動します。

7.21.2 複合キーの使用

1. コントロールパネルを使用して、[ENTER] + [MENU]を同時に押して初期値を復元します。

<注> 複合キーを使用する前に、VGA-IN デバイスをすべて取り外してください。

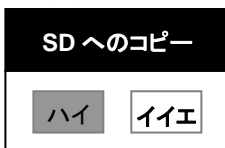
7.22 スプラッシュ画面を変えたい

<注> スプラッシュファイルは 5 MB 以内かつ JPEG 形式である必要があります。

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]キーを押して入ります。
4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。
5. [▼]を押して[Splash Screen Settings]を選択します。
6. [ENTER]キーを押して起動します。
7. [▲]または[▼]を押して[Power On Image Setting]メニューに入り、[▶]または[◀]を押して[Default/Custom]を選択します。
8. [▲]または[▼]を押して[Power On Logo Show time]メニューに入り、[▶]または[◀]を押して表示持続時間を設定します。
9. ステップ 7 で[Default]を選んだ場合は、ステップ 11 にスキップします。
10. [▲]または[▼]を押して[Power On Image Select]メニューに入り、[ENTER]を押して選んだファイルを読み込みます。
11. [YES]を選んで変更を確定します。
12. [▼]を押して[Exit]ダイアログボックスを表示し、[ENTER]キーを押して終了します。

7.23 SD カードを使用したい

1. SD カードを装着後、[Copy To SD Card]ダイアログボックスが表示され、ファイルを DC170 から SD カードへコピーすることが可能です。
 - リモートコントローラまたはコントロールパネルで[▶]または[◀]を押して選択します。

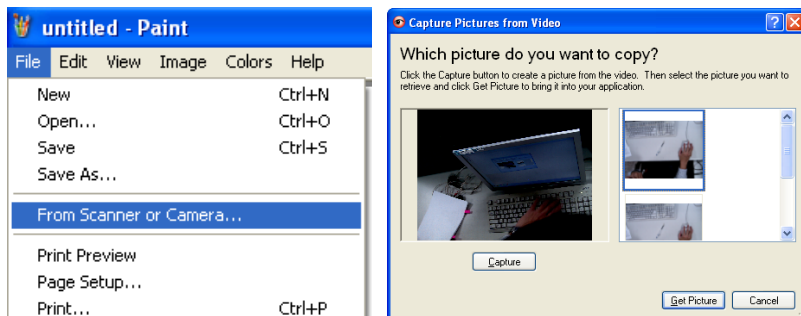


7.24 コンピュータ関連機能

コンピュータ関連機能を使用する前に、USB ケーブルが接続されており、ドライバがインストールされていることを確認してください。このユーザーマニュアルの [第4章 設置と接続](#) を参照してください。

7.24.1 MS-Paint に写真を挿入したい

1. 左下部の図に示すとおり、MS-Paint で [File/From Scanner or Camera] をクリックします。

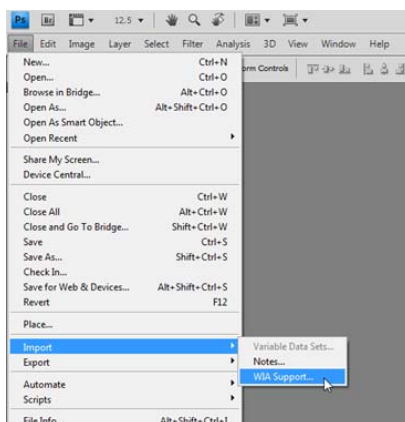


2. 右最上部の図に示すとおり、[Get Picture] をクリックすると、ライブ画像の写真がキャプチャされ、使用中のファイルが挿入されます。

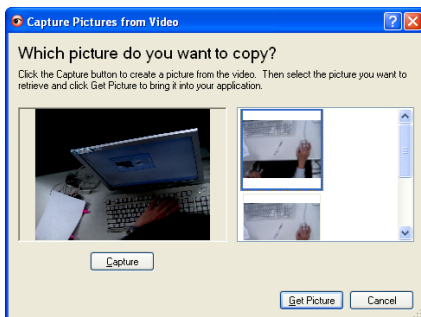
<注釈> Windows XP オペレーティングシステムのみをサポートします。

7.24.2 Photoshop に画像を挿入したい

1. *Photoshop* から [File/Import/WIA Support] をクリックします。



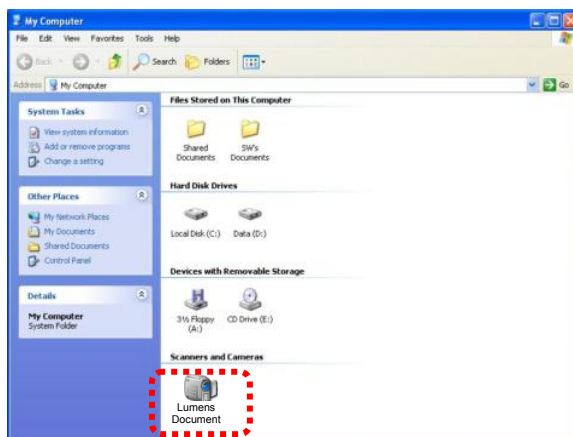
2. [Capture]をクリックしてから、[Get Picture]をクリックして完了させます。



7.24.3 DC170 を PC カメラとして設定したい

<注釈> Windows XP の場合、システム名によって設定してください(USB ビデオデバイス)。

[My Computer]を開き、[Lumens Document Camera]をクリックしてライブ画像を開きます。

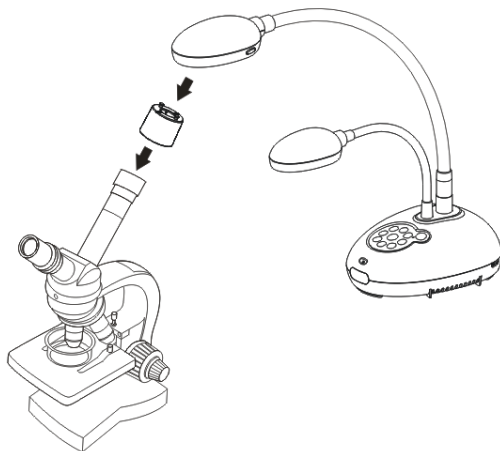


第 8 章 顕微鏡との接続

1 顕微鏡アダプタを顕微鏡に取り付けます。

<注> 顕微鏡アダプタアクセサリは $\varnothing 28.4 \text{ mm}$ 程度の接眼レンズに適用できます。

2 顕微鏡アダプタを使用して DC170 のレンズに接続します



3 [Microscope]モードの選択

3.1. 以下のコントロールパネルまたはリモートコントローラを使用するときは

3.1.1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。

3.1.2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Image mode]を選択します。

3.1.3. [▶]または[◀]を押して[Microscope]に進みます。

3.1.4. [MENU]を押して終了します。

4 画像が鮮明でない場合

4.1. 顕微鏡の焦点を調節してください。

4.2. DC170 のレンズの一端についている[FOCUS]ボタンを押して、オートフォーカスを起動してください。

5 デジタルズーム

5.1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。

5.2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。

5.3. [▶]または[◀]を押して[Control]に進みます。

5.4. [▼]を押して[Digital Zoom]を選択します。

5.5. [▶]または[◀]を押して[On]に進みます。

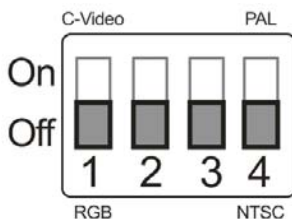
5.6. [MENU]を押して終了します。

第 9 章 DIP スイッチの設定

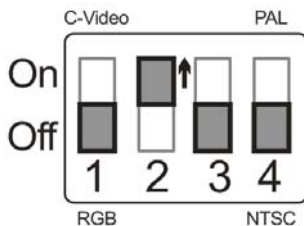
<注> 電源コードを抜いて再度挿入し、すべての DIP スイッチ設定が有効になるように DC170 を再起動します。

9.1 プロジェクターまたはモニターへの接続

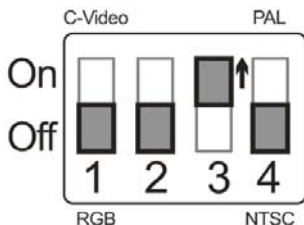
9.1.1 XGA 出力(デフォルト値):



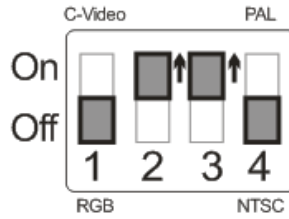
9.1.2 SXGA 出力



9.1.3 WXGA 出力

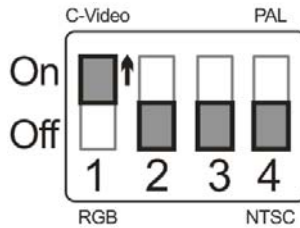


9.1.4 1080P 出力

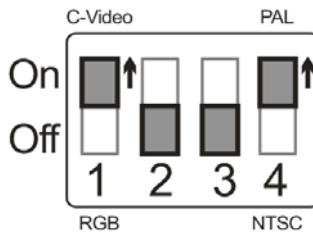


9.2 TV への接続

9.2.1 NTSC: 米国、台湾、パナマ、フィリピン、カナダ、チリ、日本、韓国 およびメキシコ。



9.2.2 PAL: 上記以外の国/地域。



<注釈> C-VIDEO が有効になると VGA はサポートされません。

第 10 章 トラブルシューティング

この章では、DC170 を使用しているときに遭遇する問題について説明します。疑問がある場合は、関連する章を参照し、すべての推奨された解決法に従ってください。それでも問題が発生する場合は、販売業者またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題	解決方法
1	起動しても電源信号がない	電源コードが差し込まれているか確認してください。
2	DC170 から画像が出力されない	<ol style="list-style-type: none">1. 電源をチェックしてください。2. すべてのケーブル接続をチェックしてください。このマニュアルの 第 4 章 設置と接続 を参照してください。3. [Source] をチェックします。 第 7 章 主要機能の説明の 7.2 画像ソースを切り換えたい を参照してください。4. プロジェクターのソースの設定をチェックしてください。プロジェクターの適切な入力を選択するには、プロジェクターのユーザーマニュアルを参照してください。5. DIP スイッチが正しく設定されているかチェックしてください。関連する設定については、 第 9 章 DIP スイッチの設定 を参照してください。
3	焦点を合わせることができない	文書が近すぎる可能性があります。リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM -]を押してください。または、文書からレンズを遠ざけ、距離を長くして、レンズの右側に付いている[Auto FOCUS]ボタンを押します。
4	画像が不完全です	プロジェクターの自動画像設定をチェックします。プロジェクターのユーザーマニュアルを参照するか、DIP スイッチの設定をチェックしてください。
5	Lumens ドキュメントカメラ、Ladibug™ およびその他のアプリケーションは同時に使用できません	Lumens ドキュメントカメラ、Ladibug™ およびその他のアプリケーションは同時には実行できません。同時に 1 つのアプリケーションしか実行できません。現在実行中のアプリケーションを閉じてから、使用するアプリケーションを実行します。
6	ユニットがオンになると、補助投光照明は点灯しません	アームランプが「オフ」に設定されていることを確認してください。アームランプのスイッチオンまたはオフについては、 第 7 章 主要機能の説明の 7.9 ランプをオン/オフしたい を参照してください。
7	DC170 が画像を保存または反応しない	<ol style="list-style-type: none">1. 保存されたデータが USB デバイス(優先)または内部メモリの最大サイズに達しているかどうかを確認します。2. キャプチャ機能が連続モードに設定されているか、またはキャプチャ時間が長く設定されているかどうかを確認してください。関連する設定については、 第 7 章 主要機能の説明の 7.11 画像をキャプチャしたい を参照してください。

8	DC170 から出力される画像が明るすぎる、暗すぎる、または、ぼやけている	[AUTO TUNE]を押して、最適な輝度および焦点距離に自動的に調節します。
9	画像を録画できない	保存されたデータが SD カード(優先)または内部メモリの最大サイズに達しているかどうかを確認します。
10	マニュアルにおける操作手順は装置には適用できません	<p>機能改良のために、マニュアルにおける操作手順が当装置に適用できない場合があります。装置のファームウェアバージョンが最新であるかどうかを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Lumens の公式ウェブサイトアクセスして、更新用に最新バージョンが入手できるかどうか確認してください。 www.Mylumens.com/goto.htm 2 FW (ファームウェア)バージョンが以下のとおりであることを確認する手順。 <ol style="list-style-type: none"> 2.1 リモートコントローラまたはコントロールパネルで [MENU]を押して、設定メニューに入ります。 2.2 [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。 2.3 [ENTER]キーを押して入ります。 2.4 [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。 2.5 [Firmware Version]を表示します。 <p>最新バージョンかどうか分からない場合は、販売店にお問い合わせください。 http://www.Mylumens.com/en/Request_form.php</p>
11	ロックされたデバイスのロック解除の方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。 2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。 3. [ENTER]キーを押して入ります。 4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。 5. [▼]を押して[Lock Down]に進みます。 6. [▶]または[◀]を押して[Off]を選択し、パスワード設定機能を無効にします。